



与謝野町商工会

周知：安田商工会長書

広報誌

第42号

〒629-2312 京都府与謝郡与謝野町宇四辻150
Tel.0772-43-1020 Fax.42-0737与謝野町商工会ホームページ <http://web.yosano.or.jp/>
Eメール info@yosano.or.jp商工会は地域の繁栄を祈り
会員企業の経営を支援します。

新年のご挨拶

与謝野町商工会 会長 安田 光孝



新年あけましておめでとうございます。

皆さま方には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、日本経済は回復していると言われていますが、昨年は円高株安傾向が年間をとって続きました。その間、英国のEU離脱決定やドナルド・トランプ氏の次期米国大統領の決定など、驚くべきことが多く、これらの影響により日本経済が大きく揺さぶられるなど、グローバル経済の拡大を実感する一年でした。

一方、地域経済は受注を確保しても採算面での厳しさを払拭できず、丹後ちりめんの生産量も減少の一途であるほか、商店においても大資本店舗への消費の集約が一層顕著となるなど、厳しい状況下で推移してまいりました。

このような中、当商工会ではものづくり産業の活性化を第一に考え、新しい産業起こし推進事業を展開するほか、織物関連商品の販路拡大に努めました。また、地元の食材を町内の飲食店が新メニューとして提供する6次産業化にも精力的に取り組ましました。さらに、青年部と当会まちグル部が連携し、阿蘇シーサイドパークにおいて夏の楽しい一時を演出し、多くの方々に楽しんでもらいました。その他にも、各部会等でセミナーをはじめとする各種の振興事業を展開いたしました。

一方、与謝野町が主となり取り組んでいる「与謝野ブランド戦略事業」においても、町の活性化を目指して連携を図ってきたところで、

新年を迎え、当会では町内企業数の減少に憂慮するとともに、平成26年に制定さ

れた小規模企業振興基本法もあり、頑張る企業が継続発展していただけるよう、個々の企業にマッチした経営支援の推進と創業者支援に努めてまいります。このため、商工業者の身近な良き相談者として、経営支援員による積極的なコンサルティングを展開するほか、必要に応じた専門家派遣も効果的に実施いたします。

他にも、地域の特色を活かしたビジネス展開を推進し、織物業の後を担うビジネスの創造拡大に努めてまいります。特に、「売れる商品プロジェクト」では、今までに開発した商品などの販路拡大に、専門家のご指導も仰ぎながら全力を傾注したいと考えております。また、地域内循環型経済を促進するためにもプレミアム商品券事業を継続実施いたします。そして、迎えました新年において、実りを感じられる素晴らしい年となることを皆さまとともに祈りたいと思っております。

これらの取り組みには、会員のご理解ご協力をはじめ、関係機関との協調連携が大変重要であり、関係各位の皆さま方の格別のご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。

結びに、この輝かしい新年が皆さま方や地域にとりまして、幸多く、明るく良き年となりますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

年頭のご挨拶

与謝野町長 山添 藤真



皆様、明けましておめでとうございます。

ご家族おそろいで、輝かしい平成29年の新春を迎えられましたことを、心よりお慶び申し上げます。

さて、平成29年は、日本にとってきわめて重要な年になるのではないかと考えております。アメリカでは、トランプ氏が正式にアメリカ大統領に就任し、どのような政策を打ち出すのか？また、石油輸出国機構(OPEC)では、原油の減産に合意し、今後原油価格がどのように変化していくのか？激動する世界が、日本にとってどのような影響を与えるのか、その動向を注視していかなければなりません。

日本では、平成27年に国勢調査が行われ、昨年10月に確定値が公表されました。それによりますと、日本の人口は初めて減少に転じ、平成22年調査より、約96万人減少し、約1億2700万人になりました。与謝野町の人口も、21,834人と平成22年より1,620人減少し、少子化、高齢化、過疎化が益々進行しています。このように、人口が減少するということは、それだけ、国や地域の活力が衰えていると言える訳で、かつての繁栄を取り戻していくには、国や地域、そして住民が一体となって、努力していかなければなりません。そのためには、産業、教育、福祉、防災等、包括的な施策を推進しながら、町民の皆様と「協働のまちづくり」を進めていく必要があります。

私は、平成29年度予算編成を行うにあたり、6つの政策を掲げこれに基づいて、予算の編成を行うよう指示しておりました。

一つ目には、「新しい視点での産業振興策の実現」、二つ目には、「観光振興、交流人口事業の推進」、三つ目には、「地域密着型の福祉政策の実現」、四つ目には、「新たな視点での子供子育て支援策の実現」、五つ目には、「未来を見据えた教育施策の実現」、六つ目には、「徹底した情報の透明化、どんな時も参画できる町政の実現」です。これらを推進し、与謝野町の未来の輝かしいものとなるよう、渾身の力を傾注し町政運営に邁進して参りたいと考えております。

「新しい視点での産業振興策」は、平成27年から田子學氏をクリエイティブディレクターとして招き、「与謝野ブランド戦略」のマネジメント体制を構築、各産業振興施策のプロジェクトを進めて参りました。そして、平成27年12月には、これらプロジェクトの上位概念として、与謝野ブランド戦略コンセプト「みえるまち」を発表し、「安心安全がみえる」、「個性がみえる」、

「もてなしがみえる」の3つの「みえる」を掲げて、新しい取り組みに挑戦しているところでございます。

平成29年初め引き続き、これまでの実践を活かし、各プロジェクトの推進を図ってまいりたいと考えております。

企業立地につきましては、新たに誘致する企業だけではなく、既存の町内企業も、条例に定める設備投資や、新規雇用などの条件に該当すれば、積極的に支援し、働く場の確保に努めてまいりたいと考えております。

観光面では、当町の豊かな自然環境や文化、産業などの地域資源を活用して、滞在型の観光地帯を目指した取り組みを進めております。与謝野町観光協会では、シルクを活用した手機や、組み紐体験を提供され、昨年も多くの利用があったように聞いております。この町に目的を持って来訪いただくためには、このような体験プランを提供し、滞在して楽しめる仕掛けを増やしていきたいと考えております。また、昨年6月には「海の京都DMO」が設立され、海の京都エリアの市町がさらに連携を深めて取り組んでいく必要があります。単なる通過型でなく、滞在型のまちづくりを目指して、引き続き努力してまいりたいと考えております。

特に、平成29年度は私の1期目の最終年度となります。1期4年間の総仕上げを行うべく、渾身の力を振り絞り奮闘してまいりたいと考えておりますので、格別のご協力をいただきますようお願い申し上げます。

与謝野町商工会におかれましては、町の総合経済団体として、地域活性化にご尽力いただいております。心よりお礼申し上げますとともに、町と商工会で今まで以上にスクラムを組んで、商工業の振興、産業振興に寄与してまいりたいと考えております。安田会長を先頭に、より一層町内企業や産業の活性化、地域経済循環型の構築に向けた取り組みを推進していただき、会員の皆様にも「与謝野町のまちづくり」に一層のご尽力をいただきますようお願い申し上げます。

結びに、与謝野町商工会の益々の発展と、役職員、会員ならびにご家族の皆様のご健勝、ご多幸、更にはご商売の繁栄を心より祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

新たな年を迎えて

京都府商工会連合会 会長 沖田 康彦



皆様、明けましておめでとうございます。

皆様には、平成29年の初春を健やかにお迎えになられたことを心から喜び申し上げます。

さて、昨年の我が国経済は、新興国経済の不振や原油価格の低下、イギリスのEU離脱が国民投票によって支持されるなど、先行きの不透明感が高まるなど、我が国経済を取り巻くリスクは高まっております。

こういった状況においても我が国経済は緩やかな回復が続いていると言われていますが、その効果は中小企業者・小規模事業者が実感するには至っていないと思われ、当該事業者等にとって、経営環境は依然として厳しいものと思われま。

また、1月下旬には第45代アメリカ大統領が誕生する見込みです。これにより世界の政治・経済情勢はアメリカ経済はもとより世界の金融市場、ひいては日本経済にも影響が出てくると思われますが、その先行きは極めて不透明であり、特に国内の商工業者、とりわけ小規模事業者への影響が懸念されるところで、

一方、小規模企業振興基本法や改正小規模企業支援法などにより、小規模事業者対策は大幅に拡充強化されており、商工会及び商工会連合会の果たすべき役割、使命はますます重要となっており、支援体制の更なる強化が求められています。

また、全ての商工会における経営発達支援計画の認定、さらには、この計画に基づく各種支援事業等の着実な実行が求められています。我々、商工会及び商工会連合会は、地域の中核を担う総合経済団体としてより大きな期待が寄せられており、事業者ニーズにっ

かり対応することにより、強固な信頼関係を構築し、地域産業の振興発展、地域の活性化に寄与しなければなりません。

ついでに、府内20商工会及び商工会連合会は、「商工会は、行きます、聞きます、提案します」という全国的に推進しているキャッチフレーズのもと、京都府中小企業支援隊の主力として、巡回指導を軸とした伴走支援をさらに充実してまいります。

また、「もうひとつの京都、行こう」というコンセプトのもと、京都府が取り組まれている「京都づくりプロジェクト（海の京都」「森の京都」「お茶の京都」）」にも積極的に協力してまいります。

一昨年は、京都府北部地域における「海の京都」に係る観光振興の広報・PR事業等、昨年は、京都府中部地域における「森の京都」に係る育樹祭等の開催等に協力してまいりました。本年度は、商業振興に直結する事業として京都府南部地域における「お茶の京都」について積極的に協力してまいります。

どうか、京都府をはじめ、各市町村、関係機関の皆様におかれましては、旧年にも増して一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たり、この一年の皆様のご健勝とますますのご繁栄を心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

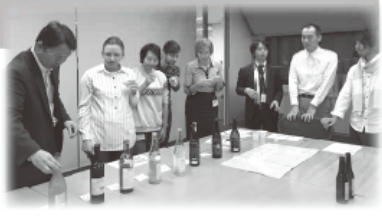
谷口酒造(株)さん 府の6次産業化コンテストで、奨励賞を受賞!!

府内農林漁業者や食品加工業者等を対象にしたコンテストで、38社・62点の応募がありました。受賞したのは、谷口酒造(株)さんの最上位の新ブランド「若沖 純米大吟醸」で、与謝野町産の「祝」100%で作った、甘口のお酒です。



与謝娘酒造(名)さん 経産省More Than Projectに採択!!

28年度は、与謝野町産コシヒカリ「京の豆っこ米」を使った海外向けの新しいSAKEの開発と、オーストラリアでの販路開拓に取り組みました。今後、自社製品の海外販路を更に強化される予定です。



新春経済講演会

この国の政治・経済の行方

講師 伊藤 惇夫 氏



開催日時：平成29年1月16日(月)
午後1時30～午後3時

会場：与謝野町商工会(本所)大会議室

受講料：無料

主催：与謝野町商工会

後援：近畿税理士会宮津支部

申込締切：平成29年1月13日(金)

※セミナーの申込み等に関しては与謝野町商工会までお申込み下さい。

TEL：0772-43-1020 FAX：0772-42-0737

聴講
無料

宮津納税協会からのお知らせ

平成28年度確定申告無料相談日のお知らせ

税理士による確定申告等の無料相談が開催されます。相談会場等は下記の通りです。お気軽にお越しください。

会場	開設日	受付時間
野田川わくばる (与謝野町四辻)	2月16日(木) ～2月22日(水) (土・日除く)	午前9時30分～11時30分 午後1時00分～3時30分

※元気館会場、知遊館会場は、本年から開設されません。

※開設初日(2月16日)と午前中は混雑することが予想されます。

※地区相談会場には、税務署職員は従事していません。

※土地・建物・株式等の譲渡所得、贈与税、相続税及び山林所得に関する相談は行っておりません。

※商工会の税務相談は別途ご案内します。

お店の課題“見える化”セミナー

日時：平成29年1月13日(金) 14:00～16:00

場所：与謝野町商工会本所

講師：有限会社グランレーヴ 代表取締役
中小企業診断士 大西 真由美 氏

低コストで知名度アップ! マスコミ活用セミナー

日時：平成29年1月18日(水) 14:00～16:00

場所：与謝野町商工会本所

講師：ADACHI経営企画事務所
代表 中小企業診断士 足立 早恵子 氏

※上記セミナー共通事項※

◎定員：20名 ◎受講料：無料 ◎申込方法：お電話かFAXでお申込み下さい。電話43-1020/FAX 42-0737



プレミアム商品券の有効期限は 平成29年1月13日(金) まで!

必ず期限内にご使用ください。期限を過ぎたものは無効になります。

料飲業部会 まちぐる部通信

食で町を元気に! よさのまちグルメ

1月13日から30日にかけて「地産地消」「安心安全」を目的に、食で町を元気に合い言葉によさのまちグルメを開催しました。

今回は、開催初日に与謝野駅を会場に「おでかけまちグルメ」として参加店が出店し自慢の料理を披露し、PRしました。

当日は天候に恵まれ、また与謝野舞組楽隊のよさこい、丹海キャラクターかさぼうの来場、ボンネットバス展示、丹鉄GENKI BAND演奏でイベントに華を添えていただき盛大に終了しました。



ダイレクト技術講習会を開催

機業部会

織物業を営む方の技術の向上を目的に、太田機料様を講師に迎え、カヤバ直織装置のメンテナンス等についての講習会を開催、また終了後はFDに替わる関連機器の展示及び説明会を12月11日(日)に開催しました。

日々の円滑な製織を行う上で欠かせないメンテナンスについて、受講者から色々な質問があり解決につながる有意義な講習会となりました。



織物始祖祭

野田川支部では、10月29日(土)に織物始祖祭を挙行了しました。また、偉大な織物始祖達の功績を顕彰する縮刷創業記念碑を、広く知っていただくための紹介看板を、丹後織物工業組合様と共同で設置し、除幕式を行いました。



関西電力(株)大飯発電所へ視察

女性部だより

女性部では、12月10日(土)に関西電力(株)大飯発電所(福井県大飯郡)へ視察に行きました。PR館ウェルカムホールにて安全対策・原子力発電所概要・震災対策について、1/3ワールドで加圧水型炉の原子力発電の仕組みについて説明を受けた後、広い構内をバスの車中より見学しました。セキュリティが大変厳しかったのには驚きました。朝から雨が降り寒かったですが、参加者からは「個人では見学できない所なので参加出来てよかった」等の声をいただきました。ガイドさんに詳しく説明していただいたのでとてもわかりやすく勉強になりました。



支所
開館日

加悦支所開館日
岩滝支所開館日

火曜日 9時～13時
水曜日 9時～13時

木曜日 13時～17時
金曜日 13時～17時

お気軽にお立ち寄り下さい